

平成19年9月期 中間決算説明資料

(平成19年9月期中 平成18年10月1日 ~ 平成19年3月31日)

平成19年 6月28日

ひとを大切に。自然を大切に。

ホウライ株式会社



目次 ~ CONTENTS

1. <u>平成19年9月期 中間決算概要</u>	1
2. <u>平成19年9月期 業績予想</u>	6
3. <u>ホウライの今後の展開</u>	9
(ご参考)事業内容のご案内	10
お問い合わせ先	11

本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1-1 平成19年9月期中間決算サマリー



(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

P/L	平成18/3月 中間期	平成19/3月 中間期	前年同期比
営業収益	2,588	2,562	26
営業総利益	376	440	+63
経常利益	388	224	164
当期純利益	5,439	186	+5,626

事業撤退した碎石事業の影響 (187)で減収となりましたが、その他の事業部門は全て増収となりました。

B/S	平成18/9月末	平成19/3月末	平成18/9月末比
総資産額	26,438	26,397	41
現預金	3,717	4,015	+298
有形固定資産	17,817	17,727	90
総負債額	21,469	21,233	236
社債	2,150	2,100	50
預り保証金	18,281	18,172	109
純資産額	4,969	5,163	+194
自己資本比率	18.8%	19.6%	+0.8%

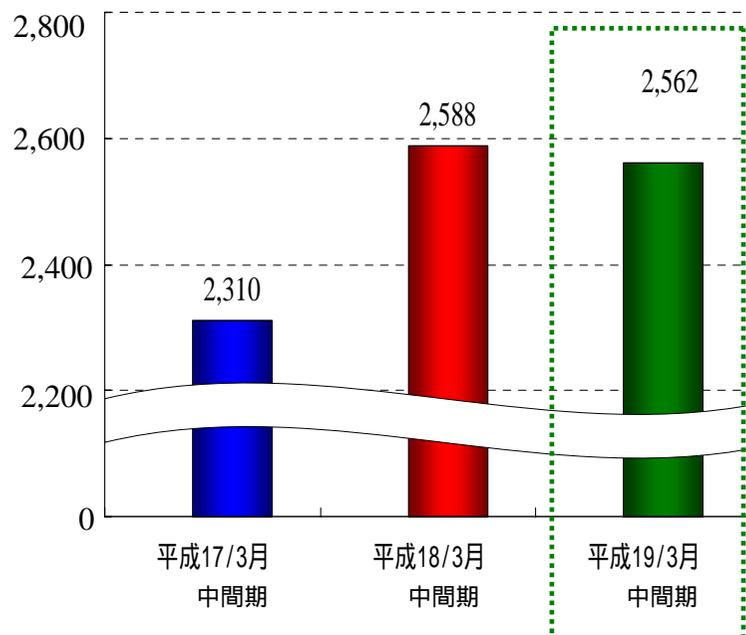
ゴルフ会員権のマーケットからの買取消却による営業外収益が減少したため、経常利益は減益となりました。

前期計上した固定資産の減損損失がなくなったことを主因に、純利益は大幅な増益となりました。

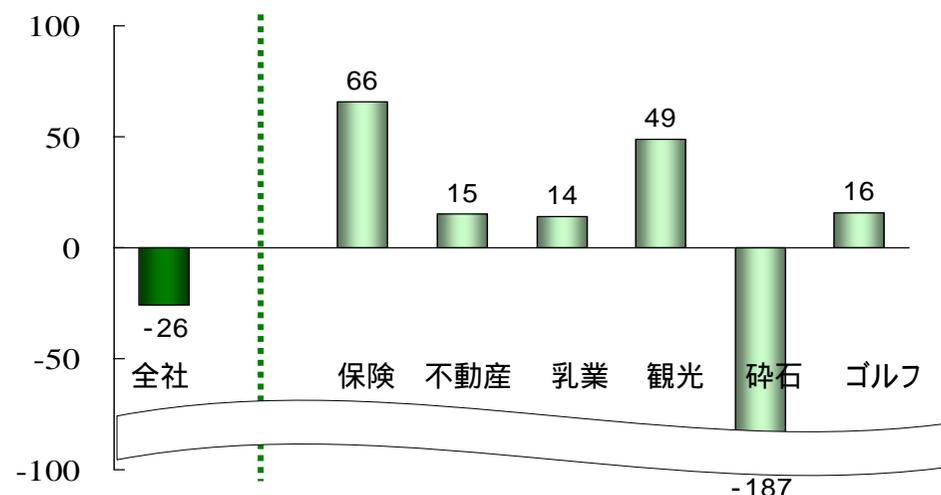
1-2 営業収益の実績

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

営業収益の推移



▶前中間期比: 26百万円



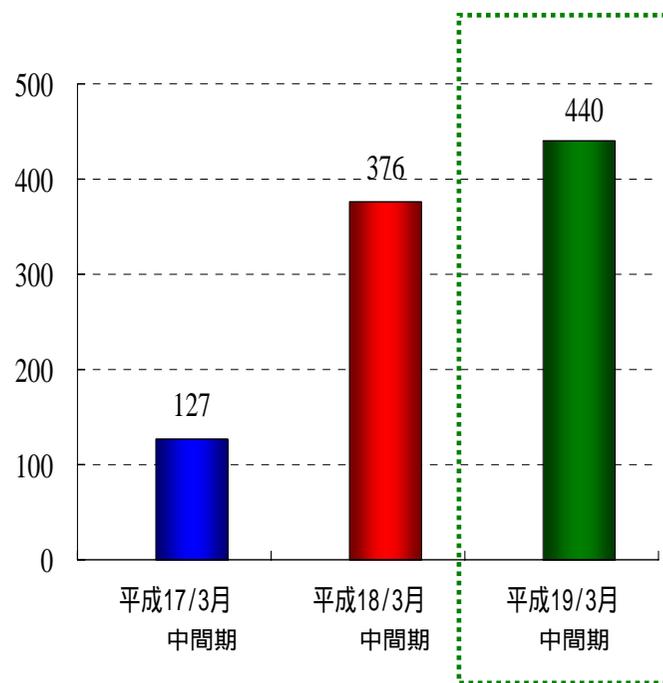
撤退した砕石事業を除く全事業部門で増収

- ◆保険 生・損保の新規契約の増加
- ◆不動産 賃貸ビルの入居率改善
- ◆乳業 ギフト・定期宅配等で新規販売チャンネルを拡大
- ◆観光 温泉・売店他施設拡充効果等により行楽利用客が増加
- ◆ゴルフ コースグレードの維持ときめ細かな営業により来場者数が増加

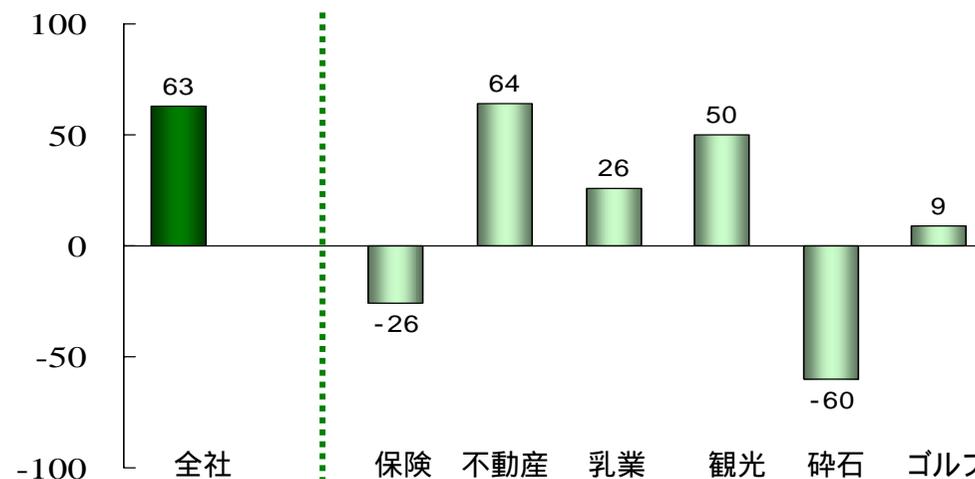
1-3 営業総利益の実績

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

営業総利益の推移



▶ 前中間期比: +63百万円



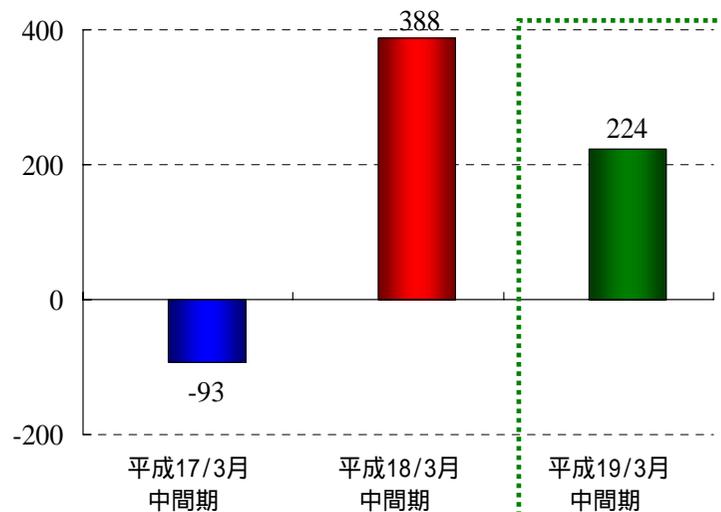
砕石事業は昨年度末に事業撤退。

保険事業は事業譲受によるのれん代償却費の増加が主因となり減益。

1-4 経常利益・当期純利益の実績

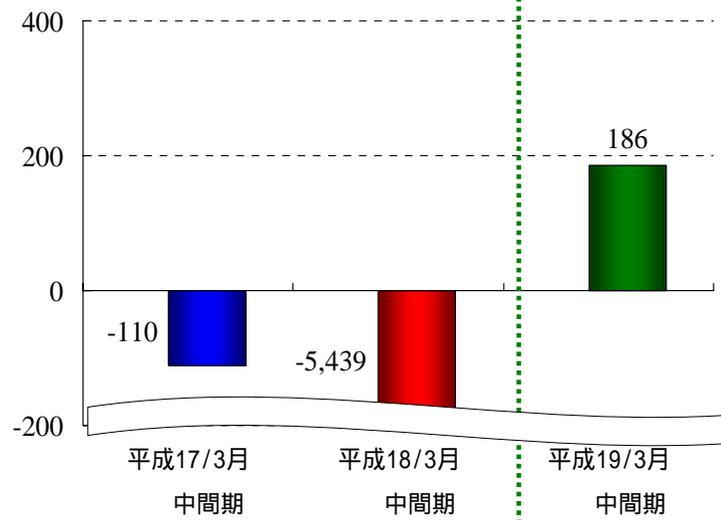
経常利益

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



ゴルフ会員権のマーケットからの買取消却の減少(営業外収益の減少)により経常利益減少。

当期純利益



前期計上した固定資産の減損損失がなくなったことを主因に増益。

1-5 キャッシュフロー

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

キャッシュフロー	H18/3月 中間期	H19/3月 中間期	前年同期比
営業活動によるCF	494	551	+57
投資活動によるCF	798	111	+687
財務活動によるCF	446	143	+303
現金及び現金同等物期末残高	3,159	3,716	+557

営業活動によるCF: 営業利益の改善を主因に増加。

投資活動によるCF: 池袋ビルの自家発電設備更新等を主因に111百万円の資金を使用しましたが、前中間期は保険代理店の事業譲受やさくら堀留ビルの個別空調工事等に係る投資額が大きかったため、前中間期比では投資額が減少しました。

財務活動によるCF: 主に入会預かり保証金の返還及び社債の償還に伴う支出。

2-1 平成19年9月期の業績予想サマリー



(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

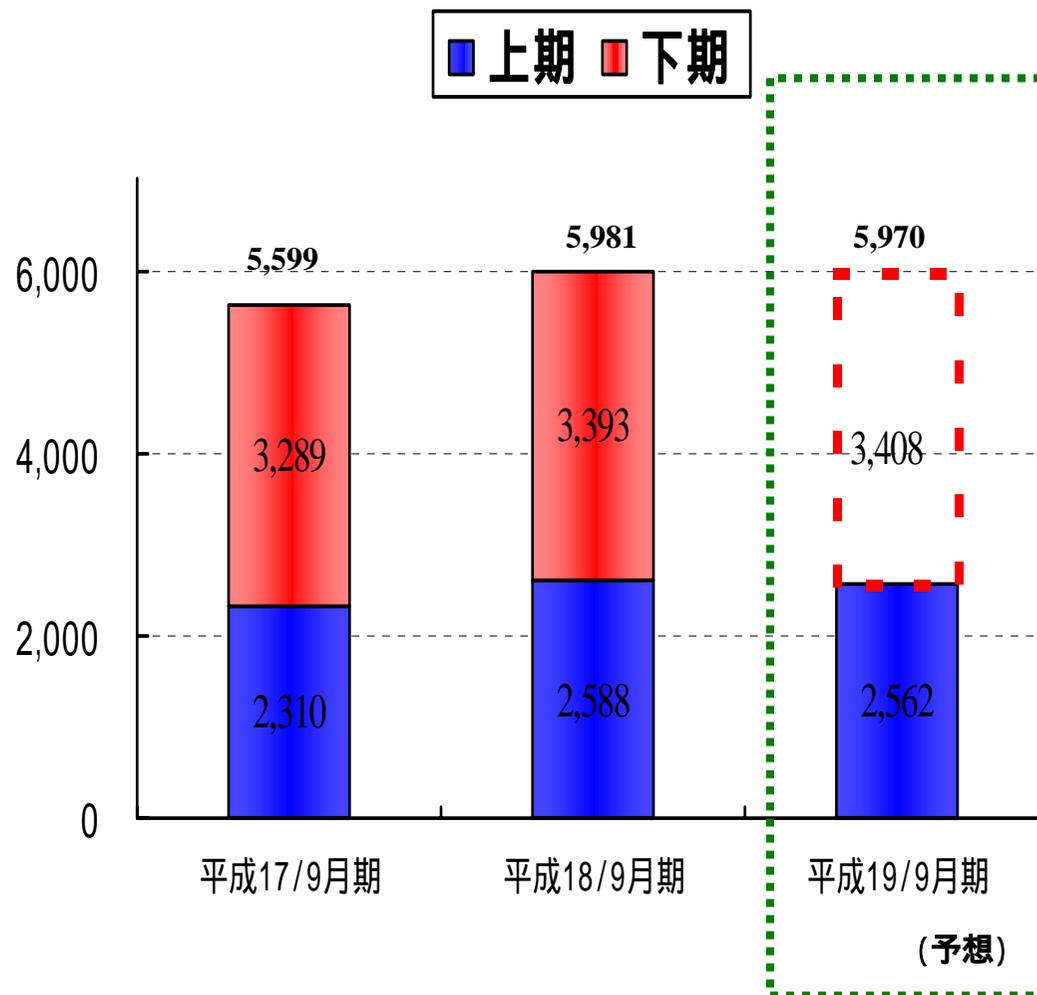
	平成18/9月期 実績	平成19/9月期 予想	前期比増減	
			差引	要因
営業収益	5,981	5,970	-11	撤退した砕石事業の影響(367)を他の事業部門でカバーし、僅かな減収に収まる見込みです。
経常利益	985	810	-175	ゴルフ会員権のマーケットからの買取消却に伴う営業外収益が減少するため、減益となります。
当期純利益	-5,038	550	+5,588	前期計上した固定資産の減損損失がなくなったことを主因に大幅な増益見込みです。

通期につきましては、不確定要素はあるものの、期初計画通りの業績を見込んでおります。

2-2 営業収益の予想

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

営業収益

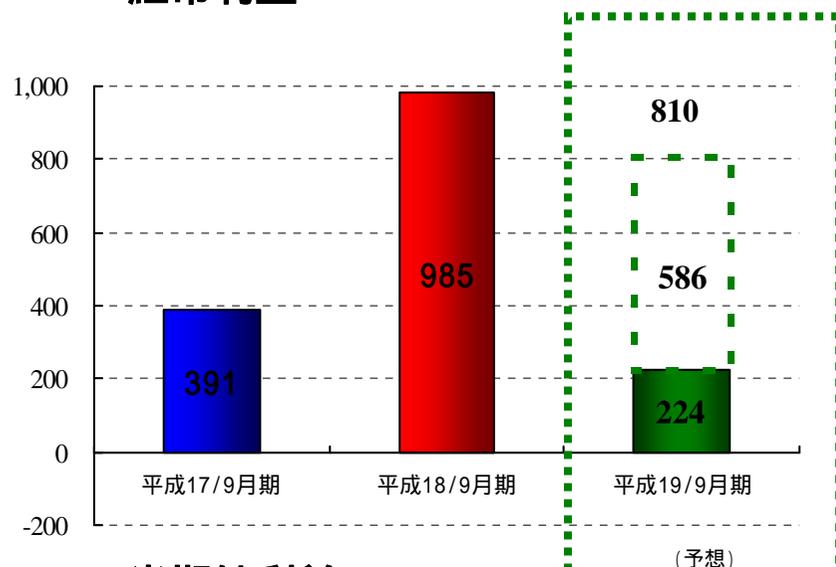


撤退した砕石事業部門の減収影響(367)を他の事業部門でカバーし、僅かな減収で収まる見込みです。

2-3 経常利益・当期純利益の予想

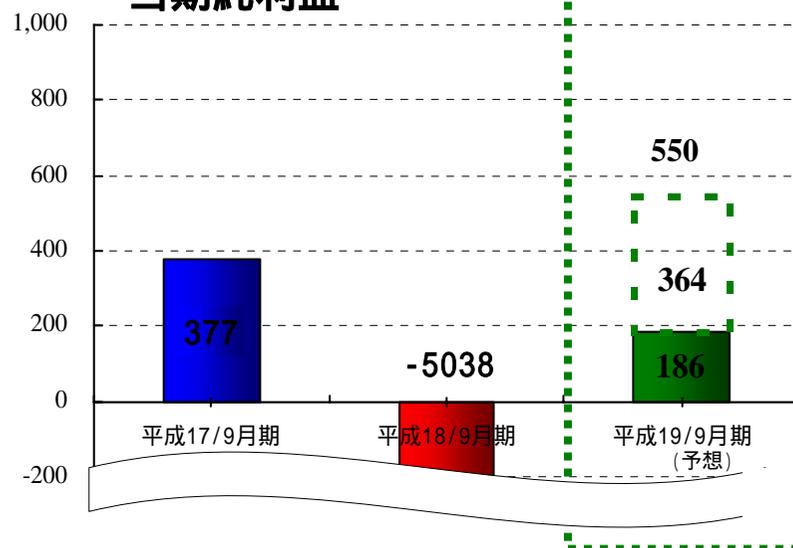
経常利益

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



ゴルフ会員権買取消却の減少(営業外収益の減少)により減益見込みです。

当期純利益



前期計上した固定資産の減損損失がなくなったことを主因に増益見込みです。

3-1 ホウライの今後の展開-「新中期業務計画」 骨子

数値的目標

経常利益・CFとも10億円体制を実現する。(平成20年9月期)

取組むべき主な課題

済 固定資産減損会計への対応(平成18年9月期)

復配(平成19年9月期)

西那須野カントリー倶楽部の預かり保証金満期対応(平成20年9月期)

済

減損会計対応

復配

保証金満期対応



経常利益・CFとも
10億円体制の実現

(ご参考) 事業内容のご紹介



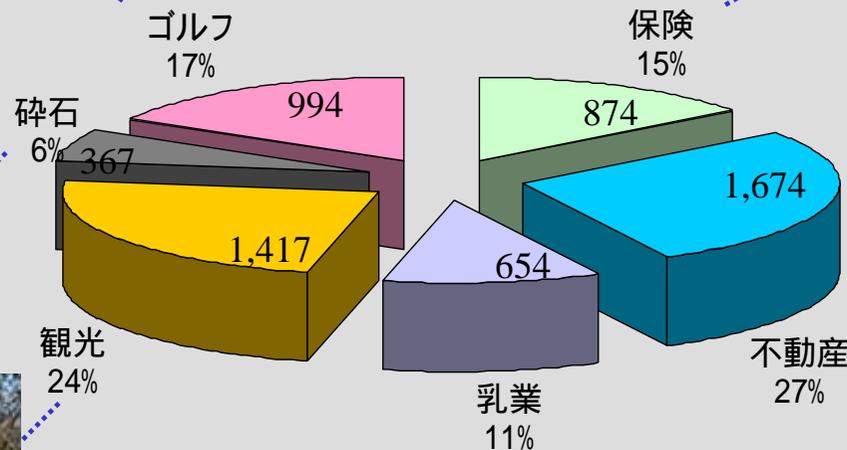
ホウライカントリー倶楽部
西那須野カントリー倶楽部の運営

砂・砂利・砕石等の生産・販売
平成18年9月末事業撤退



レジャー施設・レストランの運営
土産品・乳製品等の販売

売上構成 (平成18年9月期実績) (単位:百万円) 合計 5,981百万円



損害保険代理店業務
生命保険募集業務



乳製品(牛乳・アイスクリーム・
ヨーグルト)の製造・販売



ビル・不動産の賃貸・管理

お問い合わせ先

ホウライ株式会社 総務部 IR担当まで

E-mail: ir@horai-kk.co.jp

IR専用ページ: <http://www.horai-kk.co.jp/ir>